



歴代部長・会長





「チャレンジを恐れずに」

JAきたみらい青年部

平成26年度部長 米森 弘

この度、JAきたみらい青年部が設立20周年という節目を迎えられたことを心よりお祝い申し上げます。青年部の盟友が一丸となり、地域農業の発展と持続可能な未来を担い尽力されてきた努力と情熱に深い敬意を表します。

私が部長を務めた平成26年度はJAきたみらい青年部が発足して11年目の年であり、上常呂支部と北見支部が合併し8支部体制から7支部体制となった年でした。この合併は、平成24年に両支部で組織検討会が発足され、より良い青年部組織をつくるために諸先輩方の膨大な時間と労力を費やし実現したものでした。

組織再編の議論が加速する中で青年部事業の参加率は年々減少傾向にありました。青年部事業への理解を育み、参加率の向上という課題を解決するために、青年部事業の柱の一つである視察研修の実施要領を見直し、耕畜ともに多くの盟友が参加しやすいように実施日を選択制にすることにしました。

事業を見直す過程で感じたことは、組織再編に向けた議論を続けながら充実した青年部活動を同時に進めなくてはならないという難しさでした。しかし同時に青年部は皆で知恵を出し合いながら、あるべき姿を想像して作り上げていくものであるということを強く感じました。一人では成し遂げられないことも仲間がいるからこそ成り立つものだという事です。一人一人が個性を活かしながら、共通の目標に向かって話し合い、進むことで青年部は大きな一歩を踏み出すことができます。

これからも農業を取り巻く環境は目まぐるしく変化していくことが予想されます。その中で、部員の皆さんが青年部のあるべき姿を思い描きながらチャレンジすることを恐れずに、次の世代へとバトンを繋げて行ってほしいと思います。

最後になりますが、私と青年部活動を共にしてくれた盟友の皆様と多大なるサポートして頂いたJA職員の方々に感謝するとともに、JAきたみらい青年部の更なる発展と持続可能な未来を担う皆様のご活躍をご祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

JAきたみらい青年部



連絡協議会会長
平成16年度部長
小野 俊浩



平成17年度部長
竹中 義博



平成18年度部長
大邑 和治



平成19年度部長
井上 一味



平成20年度部長
田中 雄二郎



平成21年度部長
村上 孝幸



平成22年度部長
長山 和弘



平成23年度部長
中村 圭一



平成24年度部長
佐藤 正人



平成25年度部長
荒 喜文



平成26年度部長
米森 弘



平成27年度部長
坂下 修一



平成28年度部長
引地 隆之



平成29年度部長
藤森 秀志



平成30年度部長
安斉 亮一



令和元年度部長
石原 正啓



令和2～3年度部長
有馬 慎吾



令和4年度部長
貝沼 隼人



令和5年度部長
昆野 将之



「出会いに感謝」

JAきたみらい女性部

平成24・25・26・27年度部長 齊藤 のり子

JAきたみらい女性部設立20周年、誠におめでとうございます。さらに20周年の節目を迎え、記念誌発刊に対し、心よりお慶び申し上げます。

さて、私は平成24年から女性部部長の役職を4年間務めさせて頂きました。今でも当時の交友関係が続いています。この場を借りてそのご縁に深く感謝を申し上げます。

私が部長に就任した時に一番危惧していたことは女性部員の減少が続き、いつか女性の声がJAに届かなくなるのではないかとということでした。そう感じたのは、設立10周年を記念して行った講演会で、JA全中で会長を務められた中家徹氏に「女性に見捨てられたJAに未来はない」というテーマで講演をして頂いたからです。中家氏とは、平成24年に実施した国内農業視察研修にてJA紀南を訪れた時が最初の出会いで、中家氏の講演を拝聴し、とても感銘を受けました。

農家の女性というものはただの働き手だけではなく、経営に参加してJAに女性ならではの声を上げてほしいと私は考えています。女性部の皆さんにもその考え方を共有したいと思い、女性農業者を正組合員にという話題を役員会で話し、さらに部員さん達にも機会があれば声を届け続けたつもりです。

また、「フレッシュミズから女性部へ」という流れを途切れさせたくなかったので、フレッシュミズの目玉イベントである運動会に毎年参加させて頂き、「ぜひ女性部員になってほしい」と声掛けしたことも強く記憶に残っています。

現在、女性部内でも支部合併が進み、地域単位の支部で統合されるなど、地域間交流が活発に行われていますが、きたみらいの特徴でもある温根湯から端野までという広いエリアでの交流を一番に図って頂きたいと思っております。

これからもJAきたみらいという大きな組織ではありますが、女性部員である皆さんの一人一人の声が届き、これからも益々のご発展を祈るとともに、女性部がこれからも部員同士の情報交換の場となり、拠り所であればと思っております。

最後になりますが、これからも異常気象が多発する中で、農業にとって苦しい情勢が続きますが、北海道農業なくして国民の胃袋は成り立ちません。これからも皆様のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

JAきたみらい女性部



連絡協議会会長
渡辺 茂子



平成16年度部長
坂下 恵子



平成17年度部長
五十嵐 真知子



平成18年度部長
福井 幸子



平成19年度部長
清井 久美子



平成20年度部長
戸田 富美子



平成21年度部長
吉田 和子



平成22年度部長
貝沼 輝美



平成23年度部長
上原 由紀子



平成24～27年度部長
斉藤 のり子



平成28年度部長
武田 志津子



平成29年度部長
北野 はるみ



平成30年度部長
小林 まゆみ



令和元年度部長
河野 由美子



令和2年度部長
細川 美重子



令和3年度部長
信田 佐和子



令和4年度部長
川島 睦美



令和5年度部長
宮下 美由紀



「次世代へバトンを繋いで」

JAきたみらいフレッシュミズ
平成26年度会長 坂下 あゆみ

JAきたみらいフレッシュミズの設立20周年、並びに記念誌の発刊にあたり、心よりお祝い申し上げます。

私がフレッシュミズの会長を務めたのは平成26年度なので、10年前のこととなります。当時は子育ての真っ只中。仕事も家事も中途半端に会議や行事に参加することも多く、家族にたくさん迷惑をかけました。一緒に本部役員を務めた副会長の2人、各支部長の皆も同じような状況の中で時間を作り、会議に出席してくれました。役員会では、様々な意見を出してもらい、何より「フレミズを良くしよう!」「楽しんで活動しよう!」と同じ目標に向かって協力しました。その様子は部活動のようでとても楽しい一時でした。

皆で何をしようかと考えた時、会員数の減少が続き加入者も増えない現状を打破すべく未加入者の方への加入促進に力を入れることにしました。各支部の会員の皆さんにも協力をお願いし、地域で未加入の方に声を掛け、毎年好評の運動会に参加して頂きました。結果、「思っていたよりも楽しかった!」との声を頂き数名の方が加入するきっかけとなりました。

農家の嫁という同じ立場の下、このような行事を通して交流し、時には悩みを分かち合い、励まし合って仲間の輪を広げられるのがフレッシュミズ活動の醍醐味だと私は思います。

この20年を通して学習会、視察研修、交流会など様々な事業がありました。歴代の会員の皆さんがより良い活動のために考え抜いて残してくれたものです。積極的に誘い合い、活動に参加して頂き、次の世代に「フレミズって楽しい!」を繋げて行ってほしいです。

最後に、フレッシュミズの活動は役員の皆さん、会員の皆さん、事務局の方々の協力、家族の支えなしでは成り立ちません。活動にご理解いただき感謝しております。

20周年を契機にJAきたみらいフレッシュミズの更なる飛躍と発展をご期待申し上げ、お祝いの言葉と致します。

JAきたみらいフレッシュミズ



連絡協議会会長
寺崎 淳子



平成16年度会長
萬城 一葉



平成17年度会長
平野 美香子



平成18年度会長
小林 としみ



平成19年度会長
本條 幸恵



平成20年度会長
西若 かおり



平成21年度会長
下田 裕美子



平成22年度会長
吉田 美穂



平成23年度会長
森谷 裕美



平成24年度会長
菅野 あけみ



平成25年度会長
穴田 優子



平成26年度会長
坂下 あゆみ



平成27年度会長
西島 由華



平成28年度会長
米森 絵里香



平成29年度会長
松崎 久美



平成30年度会長
大橋 加奈子



令和元年度会長
仲山 美知



令和2年度会長
森 梓



令和3年度会長
梶浦 唯



令和4年度会長
藤田 紗苗



令和5年度会長
有馬 芳枝